

トータルサポート +

S.T.E.P Total Support Service アドオンサービス

データの遠隔バックアップの円滑化や当社クラウドサービスへの移行作業支援、
S.T.E.P プライベートクラウドやS.T.E.P SC2への各種ソフトウェアや
サーバ証明書のインストール作業代行などを提供

当社クラウドサービスをより使いやすく

アドオンサービスでは、お客様の事業継続のために必要不可欠なデータの遠隔バックアップの円滑化や、物理サーバから当社クラウドサービス(S.T.E.P プライベートクラウドまたはS.T.E.P SC2)への移行作業支援、仮想サーバへの各種ソフトウェアやサーバ証明書のインストール作業代行などを提供いたします。

トータルサポートアドオンサービスの概要

■大容量データ搬送

膨大なサイズのデータのバックアップやリストアが必要な際にご活用頂きたいのが「大容量データ搬送」です。専用の記憶媒体(NAS/Network Attached Server)をお客さまへ送付させていただきますので、お客さまにてNASに対象データを複製後、当社へ返送いただくことで、当社サービス(S.T.E.Pプライベートクラウド、S.T.E.P SC2またはS.T.E.P xFunction-ファイルサーバ)に対象データを複製保存致します。(サーバサービスや、各種ネットワークサービスは、別途ご契約頂く必要がございます。)

■SSLサーバ証明書インストール代行

お客さまがご利用中のS.T.E.P プライベートクラウドまたはS.T.E.P SC2の仮想サーバへのサーバ証明書インストール作業を当社が代行いたします。(サーバ証明書は、S.T.E.P TrustID SSL及び当社が申請代行を行ったものである必要がございます。)

■ロードバランサ(NetwiserVE)設定代行

お客さまがご利用中のS.T.E.Pプライベートクラウドのオプション機能ロードバランサ(NetwiserVE)に対する設定作業を当社が代行いたします。

■P2V

お客さまの物理サーバをS.T.E.P プライベートクラウドまたはS.T.E.P SC2の仮想サーバに移行するサービスがP2V (Physical to Virtual)です。お客さまが運用中の物理サーバを、仮想化されたサーバ用にコンバートすることにより、今まで使用していた環境をS.T.E.P プライベートクラウドまたはS.T.E.P SC2の仮想サーバ上でそのまま使用することができます。また、当社のエンジニアが訪問し、お客さまの物理サーバ情報の取得を代行させて頂くオプションをご用意しており、お客さまの作業負担を軽減いたします。

■ソフトウェアインストール代行

お客さまに予めご指定頂きました作業手順に則って、お客さまがご利用中のS.T.E.P プライベートクラウドまたはS.T.E.P SC2の仮想サーバへの各種ソフトウェア(ミドルウェアやアプリケーションなど)のインストール作業を当社が代行いたします。(インストールするソフトウェアは、お客さまにてご用意ください。)

Service Price

下記の料金額はすべて税込です

基本メニュー

大容量データ搬送

一般搬送	38,500円/1回
セキュリティ搬送	別途お見積り

※セキュリティ搬送の詳細につきましては、当社営業担当までお問い合わせ下さい。

SSLサーバ証明書インストール代行

作業代行費用	22,000円/1回
--------	------------

ソフトウェアインストール代行

作業代行費用	別途お見積り 33,000円/1回
--------	-------------------

ロードバランサ(NetwiserVE)設定代行

作業代行費用	44,000円/1台
--------	------------

P2V

Microsoft™ Windows®	217,800円/1回
Linux	275,000円/1回
サーバ情報取得代行費用(オプション)	別途お見積り

サービス内容と注意事項について

- 当社にてS.T.E.P プライベートクラウドまたはS.T.E.P SC2への移転前の検証および移転作業を実施いたします。
- 現地にサードパーティ製のイメージング取得CDにてサーバをCDブートし、物理サーバのイメージをLANディスクに保存します。(お客さまのサーバの停止がともないます)。
- お客さまにて起動・動作確認を実施して頂きます。
- P2Vに必要なソフトウェアを別途ご購入頂く必要がございます。詳しくは当社担当者までお問い合わせください。
- コンバート作業に要する期間は2週間〜となります(OS環境により異なります)。
- サービスの性質上、移行元と移行先のデータベースの整合性・最新性は保証できません。
- 物理サーバ環境によってはコンバートできない場合があります。
- お客さまで取得された物理サーバのイメージを使用することが可能です。
- コンバート対応可能なOSは当社の仮想環境が対応するOSとなります。
- 物理サーバのイメージ取得時にはサーバの停止※が伴います。
※停止時間は1時間〜(ディスク容量によって停止時間は異なります)。
- コンバート先となるS.T.E.P プライベートクラウドまたはS.T.E.P SC2は、別途ご契約頂く必要がございます。

CASE-1 サーバOSのアップデートを代行して欲しい

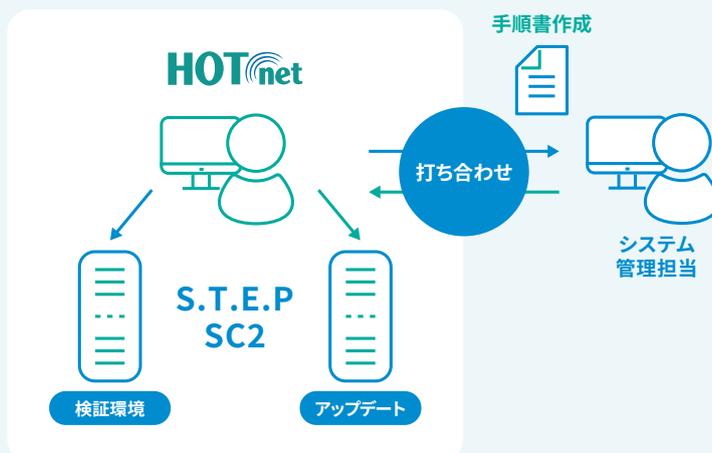
■情報システム管理者の悩み

- OS(Windows® Server)のバージョンが古くなり、セキュリティの観点からも早急にアップデートを実施したい。
- OSアップデートを実施したいが、必要となる知識やスキルが乏しく、人的リソースの不足といった問題もあり、対応が難しい。

■HOTnetからの提案【アドオンサービス+S.T.E.P SC2】

- 事前にご用意頂いた作業手順書に従い、お客さまに代わって検証サーバによる事前の動作確認とアップデート作業を実施いたします。

“Windows”は Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。



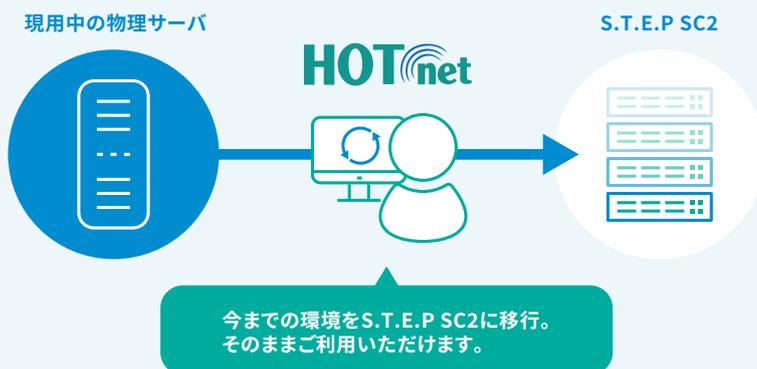
CASE-2 物理サーバを仮想サーバに移行したい

■情報システム管理者の悩み

- 現在運用中の物理サーバを仮想化サーバに移行したいが、いままで通り稼働するかわからない。
- 移行作業に必要な知識やノウハウがない。

■HOTnetからの提案【アドオンサービス+S.T.E.P SC2】

- 移行に必要な作業をすべて当社が受け持ちます。
- お客さまの物理サーバを当社にて仮想化されたサーバ用にコンバートすることで、今まで使用していた環境をSC2サーバ上でそのまま使用することができます。
- 当社担当SEが現地にご訪問してお客さまの物理サーバのイメージを取得し、その後、当社の仮想環境で動作するようにコンバートを行います。



CASE-3 データ量が多いバックアップ作業も効率よく実施したい

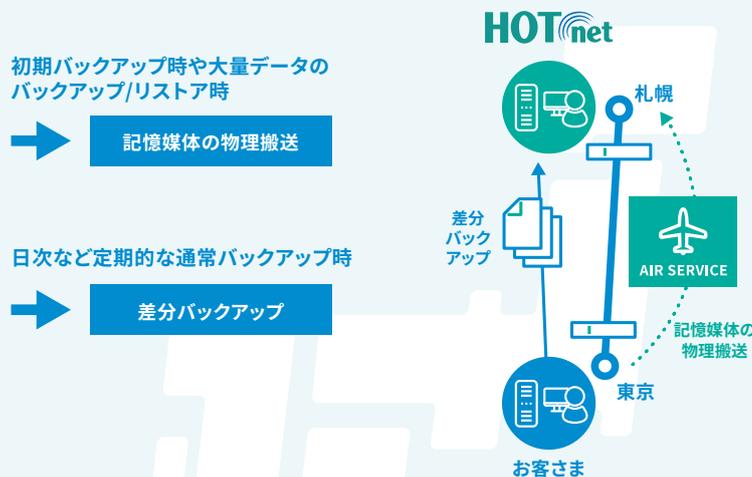
■情報システム管理者の悩み

- 有事に備えて、重要なデータのバックアップを遠隔地で行いたい。
- データ量が多いバックアップ作業やリストア作業には長時間を要する。

■HOTnetからの提案

【アドオンサービス+各種ネットワークサービスなど】

- 北海道でのバックアップ環境構築を提案いたします。
- 大量のデータのバックアップ時には、記憶媒体の物理搬送による対応が可能です。バックアップサーバへのデータの複製作業は当社が代行いたします。
- また、日次など通常のバックアップは差分バックアップが可能ですので、効率よく実施できます。





北海道総合通信網株式会社

〒060-0031 北海道札幌市中央区北1条東2丁目5番3 塚本ビル北1館
TEL.011-590-5200 <https://www.hotnet.co.jp/>

